

葉菜類の使用法

(はくさい、ほうれん草、レタス、ブロッコリー、パセリ
コマツナ、チンゲンサイ、キャベツ など)

使用時期	使用濃度	使用回数	使用方法	使用目的
種子浸漬	1000 倍	1 回	30分～ 2時間	発芽ぞろい
播種後	10,000 倍	1 回	灌水	発芽促進
本葉が 出してから	3000 倍	1 週間に 1 回ずつ		初期成育の促進
定植から 収穫まで	2000～ 10,000 倍	3 日～2 週間に 1 回		活着促進、成育促進

使用上の留意事項

- ◎ 種子浸漬後は十分に水切りしてから播種。
- ◎ 10アール当たりのビタナール使用量は 50ml を水でうすめて散布又は灌水。
- ◎ 散布量は、10a 当たり水 150 リットル(成育期)を基準としていますが、150 リットル以上散布する場合は濃度にこだわることなくビタナールの使用量は 10アール当たり 50ml でよい。
- ◎ 基本的には液体肥料、葉面散布剤、農薬などとも混用出来ますが、混用の場合には小規模でチェックしてから使用してください。
- ◎ 農薬と混用した液はその日のうちに使いきってください。